（道卓連　第44号）
2022年4月5日

支部長　各位

北海道卓球連盟
会長　平　公夫

第77回　国民体育大会（卓球競技）北海道予選会要項

１．名　　称　　第77回国民体育大会（卓球競技）北海道予選会

２．期　　日　　2022年6月3日（金）～　6月5日（日）　9：00～

３．会　　場　　江別市民体育館
〒069-0813　江別市野幌町9番地　☎ 011-384-5001

４．主　　催　　（公財）日本スポーツ協会・（公財）北海道スポーツ協会

５．主　　管　　北海道卓球連盟・ 北海道卓球連盟江別支部

６．後　　援　　スポーツ庁・北海道
江別市・江別市教育委員会・江別市スポーツ協会

７．競技種目　　成年男子・成年女子・少年男子・少年女子　　代表　各３名
※本連盟特別推薦枠に基づき上位１名を推薦する。
ア、ナショナルチーム、ジュニアナショナルチームに所属する選手、又は、当該年度（公財）日本卓球協会推薦によりITTF主催の国際大会に出場した選手上位１名を推薦する。

イ、上記アに該当する選手がいない場合、下記推薦条件優先順位に従い上位１名を推薦する。北海道予選会前に推薦が確定した選手は予選会に出場しない。

（ア）　成年男・女
1. 前年度全日本卓球選手権大会シングルスベスト16
2. 前年度全日本社会人卓球選手権大会シングルスベスト8
3. 前年度全日本学生卓球選手権大会シングルスベスト8
4. 北海道予選会第2次選考リーグ第3位

（イ）　少年男・女
1. 前年度全日本卓球選手権大会シングルスベスト16
2. 前年度全日本卓球選手権大会ジュニアベスト8
3. 当該年度全国高等学校卓球選手権大会シングルスベスト8
4. 北海道予選会第2次選考リーグ第3位

８．試合方法　　<u>成年男・女</u>
（１）　第１次選考トーナメント
４ブロックに分けトーナメントを行い、各ブロック１位の４名を選出する。
但し、参加選手が少数の場合はリーグ戦とする。
※第１次選考トーナメント免除者は、前年度国体第１、２代表とする。
但し、申込がなかった場合は、ブロックを追加する。
（２）　第２次選考リーグ
６名によるリーグ戦で代表２名を選出、残る１名は特別推薦枠から選出する。
<u>少年男・女</u>
（１）　第１次選考トーナメント
４ブロックに分けトーナメントを行い、各ブロック１位の４名を選出する。
※第１次選考トーナメント免除者は、前年度国体代表者で申込があった選手に加え、残りを前年度北海道選手権ジュニアランキング上位より選出する。
（２）　第２次選考リーグ
８名によるリーグ戦で代表２名を選出、残る１名は特別推薦枠から選出する。

９．競技日程　　6月3日（金）少年女子入館 8:30　　開会式 9:00　少年女子・第1次選考ﾄｰﾅﾒﾝﾄ
（予定）　　少年男子入館13:30　　競技開始14:00　少年男子・第1次選考ﾄｰﾅﾒﾝﾄ
※選手入替のため競技終了後、女子選手は速やかに退館お願いします
4日（土）開始式　9:00　成年男・女　　少年男・女入館13:00
少年男・女競技開始13:30　　少年男・女第1次選考ﾄｰﾅﾒﾝﾄ・第2次選考ﾘｰｸﾞ
5日（日）競技開始9:00　成年男・女、　少年男・女　　第2次選考リーグ

10. 競技ルール　１）現行の日本卓球ルールを適用する。　競技用服装の主たる色は、襟/袖を除き使用球と明らかに違う色であること(27.9.1)　競技者は、競技が遅れさえしなければラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる(29.1.1－成年種別のみ適用)

２）ＪＴＴＡ公認プラスチック球；40㎜ホワイトを使用する。
※ニッタク(ﾌﾟﾚﾐｱﾑｸﾘｰﾝ)、ヴィクタス（VP40＋）、ヤサカ(AB40＋)、タマス（ﾊﾞﾀﾌﾗｲ・R40＋）

３）　第１次選考トーナメントは敗者審判とする。但し、第２次選考リーグからは審判員を配置し、タイムアウト制を適用する。（第１次トーナメントにおいて、準決勝以降審判員が配置された試合はタイムアウト制を適用する。

11. 参加資格　１）2022 年４月 30 日以前から北海道に居住または勤務している者。

２）道内大学生は、大学所在地・卒業高校所在地のいずれか一ヶ所からの申込とする。

３）成年種別に参加する者は、2004(平成 16)年４月１日以前に生まれた者とする。

４）少年種別に参加する者は、2004(平成 16)年４月２日から 2008(平成 20)年４月１日までの間に生まれた者とする。（中学３年生を含む）

５）2021 年度国体代表選手及び国体決勝リーグ進出者、2021 年度北海道選手権一般単・ジュニア単・カデット 14 歳以下・13 歳以下(中 3)単ランキング保持者、及び道外大学生はそれぞれの種別の定数外とする。

６）ふるさと選手制度を活用する者。(成年種別）道外学生含む。
※ふるさと選手制度登録・使用申請届と大会参加申込書は、小学・中学・高校いずれかの出身校を明記し、北海道卓球連盟宛てに５月６日まで郵送のこと。(参加料大会当日可)

12. 参 加 数　登録人数による参加数とする。（総会資料を参照のこと）
開催地支部（江別支部）は５割増参加可。

13. 参 加 料　成年　１人　4,300 円（内 2,500 円は国体登録保険料）
少年　１人　4,100 円（内 2,500 円は国体登録保険料）

14. 申込締切　2022 年５月６日（金）まで必着のこと。
参加料は現金書留又は振込にて、北海道卓球連盟宛送金のこと。
［振込先：北 洋 銀 行／豊 平 支 店　普通 No0752980 北海道卓球連盟
北海道銀行／行啓通支店　普通 No0537053 北海道卓球連盟］
個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。
必ず各支部事務局が取りまとめて行うものとする。）

15. 参加申込　（正）〒062-0905　札幌市豊平区豊平５条 11 丁目１番１号
北海道立総合体育センター内　北海道卓球連盟　事務局
☎ 011-823-2651　Fax 011-823-2652
（副）〒067-0041　江別市元江別本町４０－１９
高橋　孝也　宛　携帯 090-7645-9771　Fax 011-392-0208

16. そ の 他　１）新型コロナウイルス感染症防止策ガイドラインを熟読ください。
会場は無観客とする。(保護者の応援は出来ません)
所属チームの監督･コーチ･引率教員の内1名までの帯同を認める。(男女別)
上記の帯同者がいない選手は、保護者１名又は帯同者１名を認める。
健康状態申告書及び確認書を必ず提出すること。

２）参加者は必ずゼッケンを着用のこと。

３）宿泊・弁当の斡旋は致しません。各自で手配して下さい。

４）大会前日練習はありません。

５）大会当日開館　午前 8：00　当日練習は出来ません。

６）競技日程等変更の場合は、諸連絡でお知らせいたします。(道卓ホームページ)

❊第 77 回国民体育大会開催地　栃木県　TKC いちごアリーナ　10 月１日（土）～10 月５日（水）

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。
競輪の補助事業

2022年度 国民体育大会卓球競技北海道予選会　参加申込書

支 部 名	

申込責任者	
連絡先 電話番号	

少年の部	4,100円	×	名	円
成年の部	4,300円	×	名	円

種目	少　年	男 ・ 女
	成　年	男 ・ 女

（注意）
1、種目毎一葉に記入のこと。
2、各支部の予選の成績順に必ず記入のこと。
3、各種大会のランキングプレイヤーは、ランキングの欄に記入のこと。
4、ふるさと選手制度を活用する者は卒業学校名を記入のこと。

	ランキング 推薦大会	フ リ ガ ナ 氏　　名	所属チーム	生 年 月 日 2021/〇/〇	卒業学校名（ふるさと選手）
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

北海道卓球連盟

健康状態申告書 及び 確認書

大会名	
参加種目	

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。
所属チームの責任者は、まとめて提出お願いします。

選手 ・ 監督 ・ コーチ ・ 帯同者 ・ 大会役員 ・ 審判 （大会参加の区分を○印）			
◎氏 名	（ 歳）	◎所属名	◎（ 男 ・女 ）
◎住 所		◎連絡先(携帯等)	
◎体温測定月日（大会当日）	月 日	午前 時 分	◎（体温 度）

大会開催時に守っていただく項目です。確認と了承の意味で㊥印をつけてください。
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加をお断りいたします。

1. 本日より過去10日間において

- ☐ 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- ☐ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- ☐ 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

2. 留意事項

- ☐ 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスク(不織布)を着用する。※マスクの予備持参
- ☐ こまめな手洗い（30秒以上）と手指消毒を心がける。（自分専用のタオルを使用する）
- ☐ 他の参加者との距離は2m以上をできるだけ確保する。また試合前後の握手はしない。
- ☐ 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- ☐ 飲食は指定された所で周囲の人と距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ☐ ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いいたします。
- ☐ 大会参加後10日間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から北海道卓球連盟事務局へ速やかに報告する。

※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となることがあります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管いたします。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供いたします。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄をいたします。

北海道卓球連盟 TEL 011－823－2651

健康状態申告書 及び 確認書

大会名	
参加種目	

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。
所属チームの責任者は、まとめて提出お願いします。

選手 ・ 監督 ・ コーチ ・ 帯同者 ・ 大会役員 ・ 審判 （大会参加の区分を○印）			
◎氏 名	（ 歳）	◎所属名	◎（ 男 ・女 ）
◎住 所		◎連絡先(携帯等)	
◎体温測定月日（大会当日）	月 日	午前 時 分	◎（体温 度）

大会開催時に守っていただく項目です。確認と了承の意味で㊥印をつけてください。
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加をお断りいたします。

1. 本日より過去10日間において

- ☐ 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- ☐ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- ☐ 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

2. 留意事項

- ☐ 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスク(不織布)を着用する。※マスクの予備持参
- ☐ こまめな手洗い（30秒以上）と手指消毒を心がける。（自分専用のタオルを使用する）
- ☐ 他の参加者との距離は2m以上をできるだけ確保する。また試合前後の握手はしない。
- ☐ 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- ☐ 飲食は指定された所で周囲の人と距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ☐ ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いいたします。
- ☐ 大会参加後10日間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から北海道卓球連盟事務局へ速やかに報告する。

※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となることがあります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管いたします。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供いたします。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄をいたします。

北海道卓球連盟 TEL 011－823－2651

令和４年４月１日

加盟団体　各位

北海道卓球連盟

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるよう開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

Ⅰ、大会を開催するにあたって

1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
3、無観客とする。（帯同者については要項を確認すること。）
4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
5、マスク着用（不織布）を義務とし、手指消毒を実施する。
6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

Ⅱ、大会参加にあたって

1、体調を自己確認する。（健康状態申告書及び確認書を事前に記入し、会場入り口で受付に提出）
2、大会会場入り口にて、マスク等（不織布）の準備、手指消毒する。
3、マスク（不織布）は、競技中以外は必ず着用とする。
4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。（観覧席又はデッキを待機所とする）
5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、要項・ホームページで通知する。
6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
8、敗戦選手は、基本帰宅する。
9、大会終了後10日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

Ⅲ、試合中の注意事項

1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
2、ラケット交換は見せるだけにする。　※競技中は、マスクを外しても構わない。
3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
4、シューズの裏を手で拭かない。
5、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。
　指定場所があればそれに従う。
6、汗が卓球台に落ちた時は、審判カゴにあるペーパータオル等で拭く。

以上